

こんにちは!戸田の会です。

戸田市議会会派 戸田の会レポート Vol.15(2021年4月発行)



4月19日、新型コロナワクチン接種に関する要望書を提出!!

みやうちそうこ
宮内奏子

あそうかずひで
浅生和英

さかいいくろう
酒井郁郎

すがわらふみひと
菅原文仁市長

さとうたかのぶ
佐藤太信

やざわはるか
矢沢青河

のざわしげまさ
野澤茂雅

選挙後、3月議会が開かれ、544億2600万円もの令和3年度予算を審議しました。新型コロナの影響により、市税全体で13億2700万円の減収が見込まれ、感染症対策費の増加、相次ぐ公共施設の再編など、極めて厳しい財政状況が続いております。

さらには、コロナ禍における運動不足や孤立化対策、医療や経済支援、行政のデジタル化、未曾有の大規模水害への備えなど、対処すべき課題も多く、戸田市では4月に大規模な組織改正を行い、連携強化や重点施策への対策に取り組んでおります。

私たち戸田の会も、新たに加わった仲間とともに、4月19日に、「コロナワクチン接種に関する要望書」を菅原文市長へ提出し、コロナ対策に会派一丸となって全力で取り組んでおります。今後とも、ぜひ皆様方の率直なご意見を戸田の会にお寄せください。

まずはコロナ対策に全力!

ワクチンに関する要望書(4/19)

- ワクチン確保と安全・迅速な実施
- 医療従事者等への迅速な優先接種
- 施設等の移動困難者への巡回接種
- ワクチンや副反応の説明の徹底
- 予約システム整備やキャンセル対策
- まん延地域への優先的な接種
- 接種時の合理的配慮...等

その他

- ➡PCR検査の拡大(自宅で千円検査)
- ➡高齢者の孤立、衰え防止、施設への支援
- ➡医療機関・経済・生活困窮者支援...等



代表
質問

迅速なワクチン接種や救急体制の強化を!

コロナが色濃い令和3年度の施政方針。まずはワクチン接種など万全な対応が求められます。

その一方で、戸田市にはその他の課題も非常に多く、今後の政策論議が待たれます。

■コロナワクチンの安全な迅速・接種を!

酒井 集団接種は30年ぶり、綿密な準備が求められるが

市長 副反応を想定した集団接種訓練を実施。また、コールセンターを開設し、迅速に相談できる環境をつくる。



2/28 集団接種訓練

■救急体制の強化を!

酒井 救急出動においては迅速な対応が人命に直結する。コロナ下における増強は。

市長 救急車の病院収容までの所要時間は県内トップ。一方で、救急搬送は増加し続け、全隊が同時に出動しているケースも多い。新たに救急隊を1隊増隊し5隊体制とすることで、速さを堅持する。

■魅力ある公園づくりを!

酒井 特徴ある公園づくりと管理効率化に期待する。

市長 本年度完成する公園リニューアル計画では、市民団体・民間事業者等のノウハウを生かし、賑わいや遊び、モデル公園のリニューアル設計等に取り組む。



さ か い い く ろ う

酒井郁郎

代表・無所属・4期
1975年3月4日生
【経歴】東京大学
医学部卒業・修了、
マッキンゼー(経営
コンサルタント)、
(株)ポピンズ(保育)、
医学教育事業

まだまだこれから！ ハコモノのコスト削減

酒井 市特養「戸田ほほえみの郷」改修計画について、19年9月議会以降4度にわたり質問し、市の改修計画は過剰なコストがかかる点、現施設の管理面の不利等を指摘してきた。20年6月の答弁においては、抜本的な見直しと検討委員会立ち上げが示されたが、現状は？

福祉部長 当初30億円の修繕プランを10億円に圧縮して進める。

【背景】 1年半にわたる活動の結果、大幅なコスト削減が実現。20億円もの巨額の

税金を取り戻すことに成功しました。しながら、「移転・建替え」の方がコスト面、運用面等、利点が多いことには変わりはありません。2016年には市軽費老人ホーム跡地3,460m²が2億円強という安値で民間へ売却されましたが、建替用地として最適でした。先々を見越して市民の資産を有効に活用すること、ハコモノのコスト削減等、求めています。次の課題は35億円という巨額のコストが見込まれる、スポーツセンターの不合理な改修計画です。



ボール遊びができる 公園整備を！

【背景】 ボール遊びができる公園は、市内に4ヶ所あるが、設置場所には偏りがある。小学校区で見ると戸一小、喜沢小、新曽小、笹目小、美谷本小、美女木小学校区には設置されていない。



浅生 ボール遊びのできる公園を小学校区毎に設置し、遊び場の情報周知を。

環境経済部長 設置の要望は多いが、用地確保、周辺住民の理解を得る点で、拡充は厳しい。情報発信は、遊び場を市HPで見られるよう改善していきたい。

【追記】 「日本の子供の精神的な幸福度が先進国で最低レベル」というユニセフの報告から、子どもの遊び場が近くにあることは幸福度向上に重要であると訴えた。「青少年の広場」等の更なる推進、「青少年の居場所」事業の週2日開催、公園を「ボール公園」へリニューアルする等を要望していきたい。



あ そ う か ず ひ で

浅生和英

幹事長・無所属・2期
【経歴】法政大学
卒業、山一証券、
美容室VASE
【資格】社会福祉士、
精神保健福祉士
【議会】監査委員、
総務(副委員長)

屋外 青少年の広場・ボール公園(常設)

本町、中町、新曽北、新曽芦原

屋内 青少年の居場所(月1-4回程度)

笹目コンパル、東部福祉センター、心身障害者福祉センター、こどもの国(年齢、時間帯で別)等

バリアフリー基本構想

■市内バリアフリーまちづくり

本市でもバリアフリー基本構想の策定が進み、子育て世帯や障がい当事者等の意見を伺い、まちづくり方針が決定する。市内道路環境整備、戸田駅西口タクシー乗り場まで屋根の設置、バリアフリーマップ紙・デジタル版の作成、飲食店等に簡易スロープ等の購入補助を要望し、検討していただけることになりました。

■公園のリニューアル計画

市内160か所ある公園に年4億円の維持費が必要、車椅子の方が行き来で

きない公園がある。民間事業者への委託により経費削減、段差がなく誰もが利用しやすい公園の導入を提言する。

■tocoバスの利便性向上

tocoバスは過去2回アンケートを実施しており市民目線に立った改善がなされていない。アンケート手法の見直し、市民の意見が反映される場を設けることを提言する。市民にとって利便性のある交通環境の整備を望みます。



さ と う た か の ぶ

佐藤太信

無所属・2期
【経歴】中央大学、
大正大学院卒業・
修了、東京電力(株)、
児童福祉施設乳幼児
教育相談、スク
ールカウンセラー
【資格】臨床心理士



やざわはるか
矢沢青河

無所属・2期
1986年5月21日生
【経歴】鹿児島大学
卒業、FM放送局、
埼玉県議秘書7年
(菅原文仁現市長)
【所属】消防団(第
七分団)、防災士

ICTによるスマート自治体の実現を！

矢澤 RPA※等ICTによる業務効率化を。
総務部長 RPA等は共通基盤システム等の情報取得に活用。庁内全課へ調査を行い、出退勤タイムカードの業務効率化を実施。今後も定期的に調査し効率化を図る。
矢澤 全国の自治体情報システムの共同化を実現するため、国はシステム仕様などの統一を図る標準化を進めるが対応は？
総務部長 現在も独自の標準化でシステム調達を実施。今後は国が策定する基準に的なる基準に準拠する。※RPA:定型業務の自動化処理

放置自転車対策見直しを！

	2015年度	2019年度
警告	約1万件	約2千件
撤去	1407台	1241台
決算	約4000万円	約3800万円
事業概要	日中夜間、およそ週6日程度、トラックで巡回撤去を行っている	

矢澤 市保管所は駅から4kmと不便で、返還率も低い。またトラック所有が応札の条件で敷居が高い。他市では駅の駐輪場や高架下に仮置きスペースを設け、撤去回数を減らし、指導巡回をシルバー人材に委託し、価格を抑えている。参考に見直しを。
市民生活部長 駅近の保管所は用地確保が困難。仮置きは他市を参考に検討する。

より分かりやすい「ICT教育」の情報発信を！

野澤 令和3年度から、市内小中学校の児童生徒(小3以上)に一人一台のタブレットが実現するが、各校のICT教育の具体的事例と今後の展望を伺う。
教育部長 例えばICTを活用して学級全員の考えを共有する事例として、子供一人一人がデジタルノートに書き込み、教師へ提出したり、全員の考えを示したりすることで、言葉だけでは曖昧な事柄の理解を助けたり、友達の多様な考えをもとに自らの学びを深めることができる。

子供たちが自らの学びを深め、自立的に学ぶための文房具として、ICTの活用を推進していく。



▲ICTを活用した授業

野澤 「未来を創る教育」に向けて、市民へのより分かり易い情報発信を要望する。学校と家庭を繋ぐ継続的な学びの実現に向けての今後の方針は。
教育部長 家庭への持ち帰りができる運用や、場所を問わず学校と家庭で継続した学びを可能にする。
野澤 家庭における通信設備の導入支援や設定支援を要望する。



のざわしげまさ
野澤茂雅

無所属・1期
【経歴】東京理科大学卒、システムエンジニア、IT企業経営
【議会】市民生活、議会広報等
【その他】小中PTA会長、町会副会長



みやうちそうこ
宮内奏子

無所属・1期
【経歴】慶應大学文学部英米文学科卒業、翻訳者として特許事務所・翻訳会社に勤務後独立
【資格】英検1級、TOEIC970点

「小1プロブレム」への対策と相談体制の充実を！



■小1プロブレム:入学した1年生が一変した学校生活になじめず、話を聞かない、騒ぐなどの行動をとってしまう問題

宮内 「小1プロブレム※」は小学校入学時に、どのような子供にも起こりうる問題であるが、それに対する対策を伺う。
教育部長 幼稚園・保育園・小学校の連絡会を設け、小学校入学後にきめ細かい指導・支援を行うことができるよう、連携を図っている。

宮内 子育てに不安を感じる保護者や子供への相談体制について伺う。
教育部長 全小学校には「スクールカウンセラー」が週2回配置されており、また「教育相談日」も設定されており、保護者が学級担任や管理職などにも相談できる。さらに、教育センターでは、教育心理専門員を土日も含め常時配置しており、子育てや学校生活での悩みに対応している。
宮内 子育ての悩みはデリケートで、誰にも相談できない場合もある。保護者が一人で子育ての悩みや不安を抱え込むことのないように、これらの相談体制の一層の充実と継続的な周知を要望する。

ご意見対応

交通安全対策は、ご要望の多い切実な問題の1つです。
最近頂いたご要望の一端をご紹介します。

■川岸2丁目物流施設

【ご意見】田辺三菱製薬跡地に物流施設が計画（2023年予定）され、通学路でもある東部センター通り、戸二小通りに大型トラックが頻繁に入退場することとなり、極めて危険。



【その後】説明会に参加し、現地視察を実施しました。通学路のルート変更含め、現在も対策を検討中です。地域有志の会を中心に事業者へ要望していますが、最低限の安全安心の担保には至っておりません。緊急性が求められる事案であるため、早急に対応してまいります。

■喜沢南1丁目コンビニ

【ご意見】喜沢南に建設予定のコンビニにより、通学路へ車の出入りが増え、危険を感じる。

【その後】ご意見者や戸田市教育委、またこの県議と連携し対応を協議。保護者グループの活動が実を結び、最終的にはコンビニ側が大きな注意喚起看板を設置して下さることになりました。これで安心とはいきませんが、状況を見ながら指導員の配置を検討するなど対応してまいります。



新築プール不具合の原因は？

戸田市スポーツセンターの屋内プールは、今年度に建て替え・オープンした新しい施設。当初8億円の予定が最終的には15億円の費用がかかりました。金額に見合った素晴らしい施設が期待されますが、実際には不具合がいくつか目につきます。

1. 通路・ロッカーの床に常に水が溜まる。高齢者や障がい者の転倒も心配。職員を配置し、モップをかける必要があり、管理コストが上がる。
2. シャワーの給水能力と排水能力が見合っていないため、足元に水がたまる。シャワーの各ブースは足元でつながっているため、隣の汚水が流れてくる。

これらは民間施設（スポーツクラブ等）では十分に配慮されています。今後の公共施設の建て替え等においては、民間のノウハウを提案段階（設計よりも前の段階）から入れることで改善が期待されます。



▲不具合の散見されるスポーツセンターの新しいプール。（建築費15億円）

あなたの声が
戸田市を変える

埼玉県戸田市議会
戸田の会

モニター募集中！

皆様の声をもっともっとお聞きしたいと考え、モニター制度を新設しました。

■お願いしたいこと

- 1年に数回程度、短いアンケートにお答えください。
- ご依頼はメールでお知らせし、スマートフォン上でお答えいただきます。
- 回答は義務ではありません。可能な範囲でお答えください

まあ、カンタン！



■応募方法 info@todanokai.com

へ下記メールをお送りください。

件名「モニターについて」

- お名前（ペンネーム可）
- 生年月日
- おところ
- 電話番号
- その他（ご質問、ご要望等ありましたら）